

ドローン等デジタル技術活用による 空き家調査の品質向上と空き家バンク登録情報の拡充

(栃木県那須町)

取組概要

～現地訪問不要の空き家調査実現に向けた第一歩～

(株)LIFULL・パーソルプロセス&テクノロジー(株)と共同で、
水道使用量による空き家の掘り出しと、ドローンによる空き家外観撮影の実証を行い、
空き家調査のプロセスを刷新

■実証概要

- ▶水道使用量データをもとに空き家候補物件を一挙に抽出し、所有者アンケートを実施
- ▶空き家外観調査における最適なドローン飛行・撮影方法、およびドローンの有用性を検証
- ▶ドローン撮影写真を空き家バンクHPに掲載し、訴求効果を検証

取組の効果

- ▶ 従来問合せベースで対応していた**空き家調査の能動的な実施**が可能に！
利活用意向のある所有者を**100件以上**吸い上げ、順次空き家バンク登録中。
- ▶ 空き家調査における**ドローンの有用性**および**課題**を**明確化**！
町では空き家調査へのドローン活用・自走化に向けて、担当職員への研修・練習会を実施中。
- ▶ **ドローン撮影写真**の掲載がきっかけで空き家バンク物件が**成約**！
全国版空き家バンクでもドローン写真の掲載により**PV増**。
⇒各検証結果を反映し、**空き家調査の新たな想定プロセスを構築**

創意・工夫した点

- ・ 町保有データの活用でコスト削減
- ・ 安全性・住民理解への徹底的な配慮
(自治会回覧、記者発表、近隣声掛けなど)
- ・ 地域活性化起業人制度の活用
- ・ 将来的な横展開、自動航行を見据えた汎用的な飛行方法・撮影方法の検証

他団体へのアドバイス

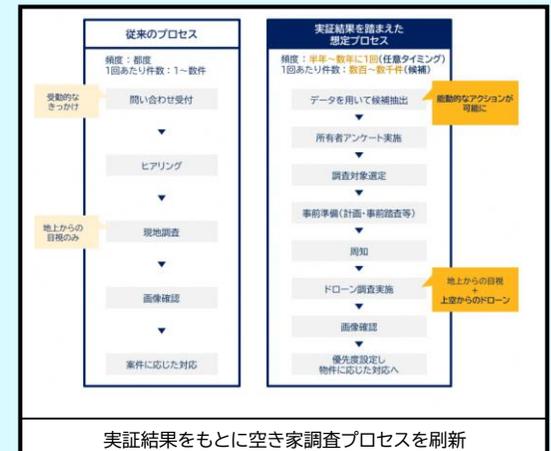
- ・ 水道使用量による空き家抽出は、別荘が少なく上下水道が整備された地域であればより精度高まる
- ・ ドローンによる外観調査は、地上からの目視が難しい箇所や、倒壊の危険がある物件の確認に特に有効
- ・ 地域活性化起業人制度の活用により、限られたリソースでも事業実施や民間との連携強化が可能に

人口 23,065人(R6.1.1現在)

担当 ふるさと定住課



ドローン撮影により地上から見えない部分の確認が可能に



実証結果をもとに空き家調査プロセスを刷新